

各 位

会社名 株式会社ラストワンマイル

代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 渡辺 誠

(コード番号:9252 東証グロース)

問合せ先 取締役執行役員経営企画室長 市川 康平

(lom_investorrelations@lomgrp.co.jp)

事業継続計画(BCP)における 従業員の安全確保と事業継続性強化に向けた自然災害対策完了のお知らせ

当社グループは、自然災害発生時における従業員の安全確保と、事業継続性の強化を目的として、事業継続計画(BCP)における一連の自然災害対策を完了しましたので、お知らせいたします。

1. 背景と目的

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、事業活動を継続していくためには、災害発生時のリスクを想定し、事前に対策を講じることが不可欠です。当社グループは、最も重要な経営資源である従業員の生命と安全を守ることを最優先に掲げ、非常時でも事業を継続し、ステークホルダーへの責任を果たすべく、事業継続計画(BCP)を策定しております。この度、BCP対策の一環として自然災害時における実効性の高い防災体制を確立いたしました。

2. 主な取り組み内容

(1)安否確認システムの導入

災害発生時に従業員の安否を迅速かつ正確に把握するため、全従業員を対象とした安否確認 サービスを導入いたしました。これにより、災害発生直後から従業員の状況を迅速に把握し、初 動対応の判断を円滑に行うことが可能となります。

(2)初動対応マニュアルの策定

地震や風水害など、具体的な災害シナリオを想定した初動対応マニュアルを策定いたしました。マニュアルには、行動基準、避難ルート、情報共有方法、事業継続のための初期対応手順などを明記し、全従業員への周知を徹底しております。

(3)備蓄品の確保

事業所内において、災害発生後72時間待機できる分の備蓄品を確保しました。食料・飲料水、ヘルメット、医療品、簡易トイレなどを常備することで、従業員が一時的に避難所や会社に留まることを想定した体制を整えています。





【写真左】通常の電力供給(商用電源)が途絶えた際に、一時 的に電力を供給する緊急災害時非常用電源。スマ ートフォンは最大240台、ノートPCは最大42台 の充電が可能。

【写真右】72 時間分の備蓄品(1人分)

(4)積極的な在宅勤務体制の整備

大規模災害発生時に交通機関が麻痺することを想定し、従業員が安全な場所から業務を遂行できるよう在宅勤務体制を整備いたしました。これにより、事業所への出社が困難な状況下でも、業務の継続性を確保し、お客様やお取引先様への影響を最小限に抑えることが可能となります。

(5)防災訓練及び講習の実施

従業員が災害時に取るべき行動を身につけることを目的とした訓練や講習会に参加しています。具体的には、各地域の防災館での消火訓練やAEDの操作方法、地震体験など、実践的な学びを取り入れております。

3. 今後の展望

当社グループは、今後も従業員の安全確保と事業継続性の両立を図り、社内外の環境変化に応じた継続的改善を行ってまいります。BCP対策による事業継続力の向上に努めることで、社会的責任を果たす企業としてステークホルダーの信頼に応え、持続的な企業価値向上に努めてまいります。

以上